

加茂谷元気なまちづくり会

～加茂谷を元気な町に～

加茂谷地区の住民やそこを訪れる人たち、さらには新たに参入を目指す人たちに対して、元気を与え、活気あるまちづくりと若者の定住を図るための事業を行い、地区住民の郷土愛の向上に寄与することを目的に発足した特定非営利活動法人。

会では、地域農業を支える若者を呼び込み、定住を図る施策を重ね、これまでの実績として、令和3年度までに7戸の移住就農者を受け入れがありました。

加茂谷地区で空き家や農地を積極的に探しており、良さそうな物件があれば、移住者の方に斡旋するという活動を行っている。

加茂谷の移住就農者サポート

空き家や農地の紹介を通して、令和3年度までに7戸の移住就農者を受け入れ。

農業支援制度はもちろん、地元のベテラン農家さん、支援センター、そして先輩移住者といろんな方向から移住前でも、そして移住就農した後も長くフォローするので農業初心者も安心。

農業を始めるまでは不安なこともあると思いますが、「加茂谷ならなんとかなる！」と思うくらいの支援体制。

※農機具シェアリング、空きハウスマッチング、移住就農サポート隊

熟練農家のマンツーマン指導

～加茂谷移住就農定着モデル～

新しく農業をはじめの方への支援として、農山漁村未来創造事業計画に応募し、町をあげて就農サポートに取り組んでいる。

新規就農者の抱える課題に対して、会所属の熟練農家がマンツーマン指導を実施。課題を解決し、農業経営の安定化を早期に促す事業に取り組んでいる。

阿南市加茂谷地区

徳島県南東部を流れる那賀川の中流域に点在する 10 町からなる自然豊かな田舎町。人口は、R6 年 1 月末時点で 769 世帯 1,740 人、高齢化率は約 40%。

歴史観光資源に恵まれていて、特に昔からお遍路さんの要所として農業や飲食・宿泊業を中心に細々と発展。

日本一古い辰砂を採掘した若杉山遺跡や弘法大師修行の地 四国霊場 21 番札所 太龍寺、日本三大怪猫伝のひとつとして知られるお松大権現など古くから歴史を大切にしながら近年は移住促進にも力を入れている。